

平成30年 4月15日執行

多摩市長選挙 選挙公報

多摩市選挙管理委員会

一人ひとりのシビックプライドと。

(civic prides=市民の誇り=まちを愛する心)



無所属
あべ
阿部ひろゆき

1 発信! 未来へつなぐまち

◆シビックプライドあふれるまちの創造

●「知の地域創造」拠点としての「バルデノン多摩」改修と図書館本館整備! ●市民主体の「市政50周年イベント」を! ●多摩ニュータウン再生と魅力あるまちづくり
◆定住促進、多摩市活性化アクションプロジェクトをつくります
●市民、事業者、大学などの連携によるシティーセールスプランづくり! ●住み替え・居住支援活動の推進! ●自動運転など未来につながる実証実験 ●アニメや映画、アートなどクリエイティブなまちづくりにチャレンジ! ●食と農、福祉と農、防災と農などの視点で多摩市の農業振興を!

2 市民がデザインするまち

◆参加と協働の市民主権のまちづくり

●地域版・テーマ別「市長との対話会」 ●「多摩市若者会議」を継続・応援! ●市民協働で「財政白書」づくりを! ●市民(住民)自治を担当する副市長を! ●公正公平な住民の立場に立った職員の育成!

◆本物の地方創生、多摩市から平和社会を!

●社会保障・税など、改善要望を国に積極的に提案! ●「非核平和都市宣言」を活かし、「ICAN」とともに「核なき社会」の輪を! ●原子力に頼らない再生可能エネルギーを大事にするまちを! ●ナショナリズムや政治に左右されない平和の祭典としての「東京オリンピック・パラリンピック」を!

3 健幸都市・第2ステージ

◆みんな違ってもいい、子ども・若者たちの自立を支援します

●子ども・若者総合支援条例の制定! ●中学3年生まで医療費無償化(所得制限の撤廃)を! ●オンライン英会話など小・中学生の学びを応援! ●待機児童対策をより進め、子育て中の親をもっと応援! ●保育士の人材確保と離職防止を!

◆一人ひとりが安心して、いきいきと働き、暮らせるまちをつくります

●「ひとり」で幸せに暮らすことのできるまちへ! ●障がい者差別解消条例の制定! ●レイル予防活動を! ●LGBTはじめマイノリティの人たちの意見表明を応援! ●女性の視点を大切にしたまちづくり ●食品ロスの削減

子ども・若者たちが未来にチャレンジできる多摩。
女性、障がい者のみなさんをはじめ、だれもが活き活きと暮らせる多摩。
人口減少、超高齢化社会の中で次世代にツケを残さず、未来に夢を描ける多摩。
差別なく、貧困と格差のない、平和で自然エネルギーを大事にする多摩。
私は、これまで以上に、住民視点の風通しのよい行政、市民が主役の市政を創っていかねばと決意しています。
力を貸してください。市民の誇りあふれる多摩を共に創造しましょう。

多摩市長
阿部 裕行

プロフィール●1956年生まれ。日本大学法学部新聞学科卒業。日本新聞協会事務局次長兼経営業務部長を経て、多摩市長選挙(2010年4月、2014年4月)2期当選。確かな対話と協働で「多摩みらいビジョン」第2ステージ(公約)86.2%達成!

阿部ひろゆき

検索

多摩の未来をつなぐ会

http://www.abe-hiroyuki.jp/

現職・政党推薦を受けていません

AIを駆使する若い市長の手で 公明正大な市政を!

市民の税金を使うにあたっては、一点の隠しごともしません
いささかも歪めることなく、「市民の生の声」を取り上げます

人工知能は、遠藤議員による不適切な報告書を発見しました

平成28年5月のある市議の沖縄視察の報告書(同年9月受理)

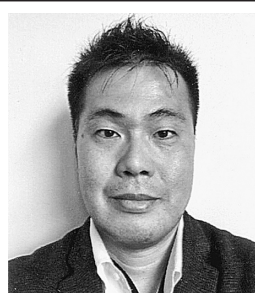
・得た知見と課題

1. 沖縄県は、県庁所在地の小中学生に学用品代や給食費などを補助する制度が全国で唯一である。2015年度に受給率が過去最高の20・29%になった。小中学生の5人に一人が就学援助を受け、進学している子供が大半である。沖縄県は子ども食堂を設置して朝食をとれない子供たちのフォローを図ったり、公民館を子どもたちの居場所として指定し、指定管理者を通じて空間確保と支援に乗り出している。また大学コンソーシアム沖縄を推進する県内の11大学が連携して、子どもたちの居場所学生ボランティアセンターが、生活困難世帯などの子どもが集う場所に、学習支援や困りごと相談を担う学生ボランティアを派遣しているものの、まだまだ本格的な対応にはなっていない。政治行政はおせっかいと言われようとも子ども時代に投資を行い、選択肢を広く持たせなければならぬ。一機種の貧困予防政策と考えると、多摩市においても力を入れていきたい。

2. 観光コンベンションは、主に客室係を募集するが、ゲームである。多数の外国人旅行者が来日しても、短期で買い物のみに終始してしまえば、経済効果は生まれない。長期滞在してもらうための仕掛けと、観光立国実現が不可欠。私自身は東京への帰省や出張には否定的だが、沖縄ならば成立するのではないかと思う。むしろ外国人は入場料無料だが、日本人は万単位の入場料を取る。このことで国内の人間を排除して外国人にお金を落とさせるのだが、これはマリーナベイサンズカジノなどで広く採用されている手法である。

「沖縄タイムズ」によると、この調査は、視察の2カ月後に「沖縄タイムズ」が実施したもの。

「子どもの居場所学生ボランティアセンター」によると、視察時点では、ボランティアもまだ派遣しておらず、同センターは稼働すらしていなかった。



無所属
松田みちひと
(44歳)

公共施設改築の浪費・乱断計画の見直し

(バルデノン多摩・図書館本館・市庁舎・橋梁・清掃工場等)

長期総合計画は文化健康都市創造へ転換

数百億円以上の財政負担(30年)計画を直視し、PPP(公民連携)方式で財政を健全化。公園・学校跡地の利用自由化で、自治会・管理組合等の地域協働のしくみづくりを推進。高齢者の在宅支援策・包括ケア機能の自助共助策の充実。／都市計画税減税の実現。図書館本館は人口減少・超高齢化時代を見越し、市民協働機能を充実したシビックセンターへ。

社会経験豊富な市民も活躍できる 新しい市政改革

市民連携で、少子高齢時代に合致した政策企画力を。／定量的評価力向上策の取り組み。審議会の市民委員数3倍化。／民公交流市民会議で民意反映策を推進する。(市民投票条例の制定)行政内の不正発生源の究明と意欲ある有能職員の育成。／庁内のツグリアス意識の向上。市職員給与のシリング見直し。／市民サービス力向上策で、市民評価に耐える改善。

IT利用推進・先端的国策の積極導入で 夢を育て新風を

遅れた市民向け行政サービス高度(IT)化で、子育て・社会福祉策の充実化。行政のスリム化、法人誘致、起業誘発が進む制度変革。／オープンデータ利活用化策の推進。防災防犯強化策で市民主体の安心安全なまちづくりの実効性ある具体策の推進。新しい市政提案基金の創設。／国策審議会や大学連携新制度創設で学園協働都市化の実現。

情報通信会社定年退職後、東京都立大学大学院 都市科学研究科 博士課程修了(2006)、都市科学博士。日本公衆衛生学会、日本健康教育学会、日本都市計画学会、シニア社会学会、多摩ニュータウン学会等会員。日本テレワーク協会客員研究員、日本政策金融公庫成長事業育成審査会等を歴任。多摩市社会福祉協議会委員、多摩市公民館運営協議会委員、多摩市健康づくり推進員、防犯協会支部役員、パソコンクラブNPO、ウォッチング多摩の会、新しい多摩市政を考える会などに参加。

応援しています! 星旦二(首都大学東京 名誉教授) / 山下亨(藤井国男 / 田上順次 / 池田朴三 / 元山隆



無所属
高橋俊彦
(79歳)



4月15日(日)は

多摩市長選挙

多摩市議会議員補欠選挙

(補欠定数は2名)

の投票日です。

投票時間は午前7時から午後8時まで

(この選挙公報は、選挙公報発行に関する条例第4条の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

4月15日(日)は

多摩市長選挙の投票日です。
多摩市議会議員補欠
(補欠定数は2名)

投票時間は午前7時から午後8時まで

※ご注意

- ・期日前投票・不在者投票・当日投票所には、投票所入場整理券をお忘れなくご持参ください。
(印鑑は不要です)
- ・入場整理券を紛失等されたときは、投票所で係員に申し出てください。この時、運転免許証や健康保険証などのご本人を確認のできるものが必要になります。
- ・選挙権のない人が投票したり、他人の入場整理券を使用して投票するなどの不正行為は、処罰されます。

※投票できる方は、平成12年4月16日以前に生まれ、平成30年1月7日までに多摩市に転入届け出をし、平成30年4月15日(投票日)現在引き続き多摩市に住民登録のある方です。
従って、投票所入場整理券があっても選挙期日(4月15日)前に多摩市外へ転出した方は投票ができません。

※投票日当日、仕事や旅行などで投票できない方は、期日前投票をご利用ください。

期日前・不在者投票所	開設期間等	開設時間
市役所西第1会議室	4月9日(月)から 4月14日(土)まで	午前8時30分から 午後8時まで
関戸公民館ギャラリー 聖蹟桜ヶ丘駅前 ヴィータ・コミュネ7階	4月11日(水)から 4月13日(金)まで	午前10時から 午後8時まで
永山公民館内 消費生活センター講座室 永山駅前ベルブ永山3階	4月11日(水)から 4月14日(土)まで	多摩センター 駅出張所の 4月14日(土)は 午後5時まで

※選挙結果のお問い合わせ

- ・選挙結果は、公式ホームページへ掲載します。
また、市内の各公共施設でも、選挙結果を印刷し配布します。
お電話でのお問い合わせは、(338) 6886 多摩市選挙管理委員会事務局へ